

単元名 事実と感想, 意見とを区別して, 説得力のある提案をしよう

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 言葉には, 相手とのつながりをつくる働きがあることに気付き, 語彙を豊かにすることができる。
(2) 事実と感想, 意見とを区別するなど, 話の構成を考え, 資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。
(3) 話の構成を考え, 提案するスピーチをしようとする。

標準的な展開例

05010308_001

【教材名】提案しよう, 言葉とわたしたち (P. 211～P. 215)

【準備等】画用紙, マジックなどの資料作成に必要なもの

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもち, 学習課題を設定する。 ★事実と感想, 意見とを区別して, 説得力のある提案をしよう。 ○言葉の使い方について振り返り, 課題だと思うところを話し合う。 ○学習課題を設定し, 学習計画を立てる。</p> <p>2～3 提案したいことを決めて, 根拠となる情報を集め, スピーチメモと提案する資料を作る。 ○提案したいことを決める。</p> <p>○根拠となる情報を集める。 ・アンケート ・インタビュー ・本や新聞 ・インターネット ○スピーチの内容を考えて, スピーチメモと提案する資料を作る。</p> <p>4～5 話す練習をして, スピーチをする。 ○話す練習をする。</p> <p>○スピーチをする。</p> <p>6 スピーチを聞いて感じたことを伝え合う。 ○スピーチを聞き合って, 感じたことを伝え合う。</p> <p>○学習を振り返る。</p>	<p>・教科書(P. 213)のように, 資料を用いてスピーチをすることを示す。</p> <p>・課題だと感じることを書き出させ, 解決するための方策を考えさせる。 ・決められない児童には, 教科書(P. 212)の課題の例から選ばせることも考えられる。 ・インタビューの仕方やインターネットの使い方について, 教科書(P. 43, P. 258～260)を参考にさせる。</p> <p>・教科書(P. 213)「スピーチメモの例」を見せて, スピーチの構成を確かめさせる。 ・事実と感想, 意見の違いを明確にさせる。 ・どんな資料を提示すると効果的かを考えさせる。 【評】スピーチの内容や構成を考える活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】スピーチメモや提案する資料を作る活動を通して, 考えが伝わるように表現を工夫する「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・声の強弱や話す速さ, 間の取り方, 表現の仕方などに気を付けて練習させる。 【評】スピーチの練習をする活動を通して, 言葉には相手とのつながりをつくる働きがあることに気付く「知識・技能」を評価する。</p> <p>・「話の構成」や「話の内容」などの視点で感じたことを伝え合わせる。 ・教科書(P. 215)「いかそう」を読み, これからの生活に生かす視点をもたせたい。</p>

【 備 考 】